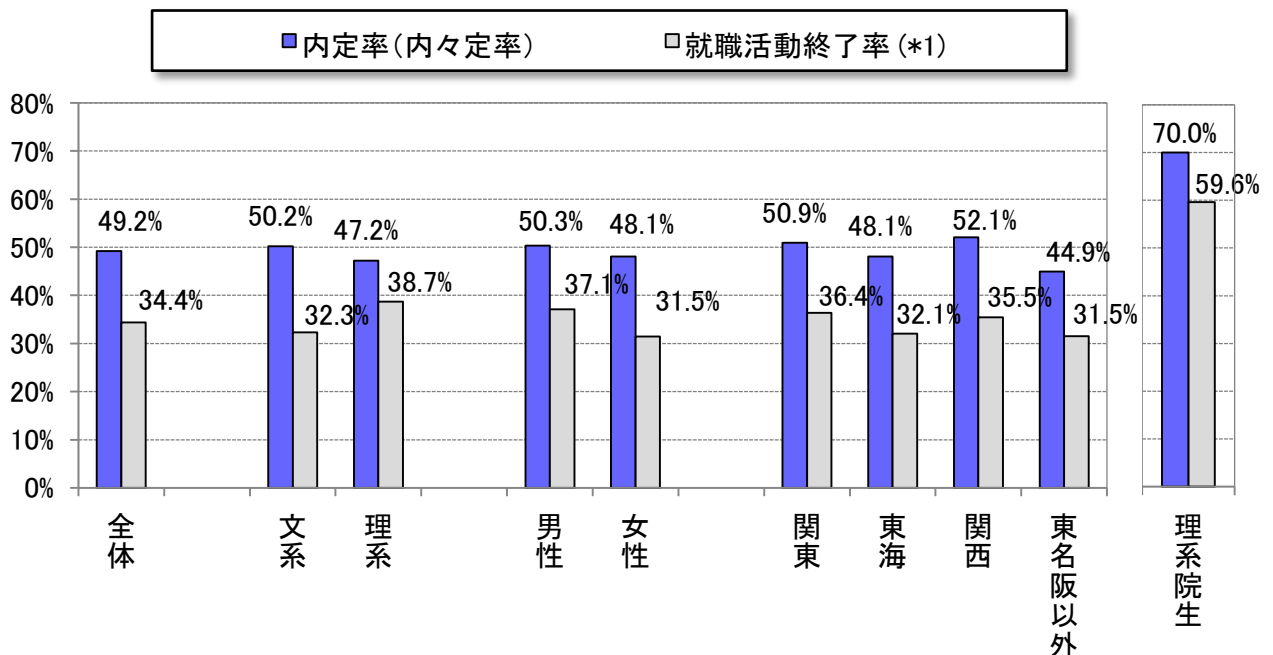


2011年7月8日

リクナビ会員の内定率(内々定率) 6月度 ～大学生・大学院生の就職活動動向レポート(リクナビ調べ)より～

株式会社リクルート(本社:東京都千代田区、代表取締役社長 兼 CEO: 柏木齊)では、リクナビ会員の大学生・大学院生を対象に、6月24日～6月30日現在の就職活動の状況を取りまとめましたので、ご報告いたします。

- 調査時点でのリクナビ会員の大学生の内定率(内々定率)は、49.2%。
また、就職活動終了率(*1)は、34.4%となった。
- 文理別にみると、内定率(内々定率)は文系50.2%、理系47.2%。
ただし理系大学院生の内定率(内々定率)は70.0%と、大学生全体の49.2%より20.8ポイント高い。



	大学生全体									大学院生 (参考) 理系院生	
	大学生 全体	文理		男女		地域 (*2)					
		文系	理系	男性	女性	関東	東海	関西	東名阪以外		(参考) 被災地
集計対象数(名)	1,227	829	398	636	591	495	131	265	336	147	500
内定(内々定)率	49.2%	50.2%	47.2%	50.3%	48.1%	50.9%	48.1%	52.1%	44.9%	43.5%	70.0%
就職活動終了率(*1)	34.4%	32.3%	38.7%	37.1%	31.5%	36.4%	32.1%	35.5%	31.5%	27.2%	59.6%

*1:「今後、就職活動を終了する」と回答した者の割合

*2: 学生がリクナビに登録している現住所(都道府県)

東名阪に含まれる都道府県

関東:茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県

東海:静岡県、岐阜県、愛知県、三重県

関西:滋賀県、京都府、奈良県、大阪府、和歌山県、兵庫県

被災地に含まれる県

青森県、岩手県、宮城県、福島県、栃木県、茨城県、千葉県

【本件に関するお問い合わせ先】

https://www.recruit.jp/form/inquiry_press.php

～ 2012年卒業
予定のリクナビ
会員対象～

大学生・大学
院生の就職活
動動向レポート

- 主体: 株式会社リクルート HRカンパニー
- 目的: 就職活動中の大学生の就職活動状況を明らかにし、関係各位の参考に供する。
- 時期: 2011年6月24日～6月30日
- 対象: リクナビ2012*会員の大学生および大学院生 419,335名
*リクナビ:株式会社リクルートが開設している、就職活動を支援するサイト。 <http://job.rikunabi.com/2012/>
- 調査方法: 対象者に対し、メールで調査を告知。
調査用のホームページ上で回答を回収した。
- 集計対象数: 大学生:1,227名、大学院生(理系):500名
計 1,727名 (回収率:0.41%)

※男女比の調整について

回答者の男女比について、実際の母集団の男女比に近づけるよう、文部科学省「平成22年度学校基本調査」の数値を参照し、ウェイトバック集計を行っている。

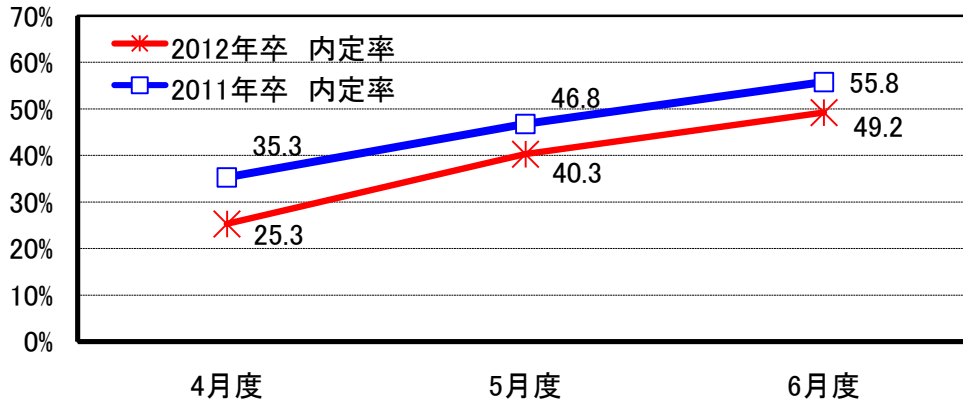
【参考】
～ 2011年卒業
予定のリクナビ
会員対象～

大学生・大学
院生の就職活
動動向レポート

- 主体: 同上
- 目的: 同上
- 時期: 2010年6月28日～7月6日
- 対象: リクナビ2011会員の大学生および大学院生 204,376名
- 調査方法: 同上
- 集計対象数: 大学生:891名、大学院生(理系):379名
計 1,270名 (回収率:0.62%)
※男女比の調整について 同上

【参考】リクナビ会員(大学生)の内定率(内々定率)の推移

- 6月度のリクナビ会員(大学生)の内定率(内々定率)は、2012年卒は49.2%となり、2011年卒の55.8%と比べ、6.6ポイント低い。
 - ✓ 6月度の内定率の前年同月との差は、5月度の6.5ポイントと同程度に留まっている。



【2012年卒】

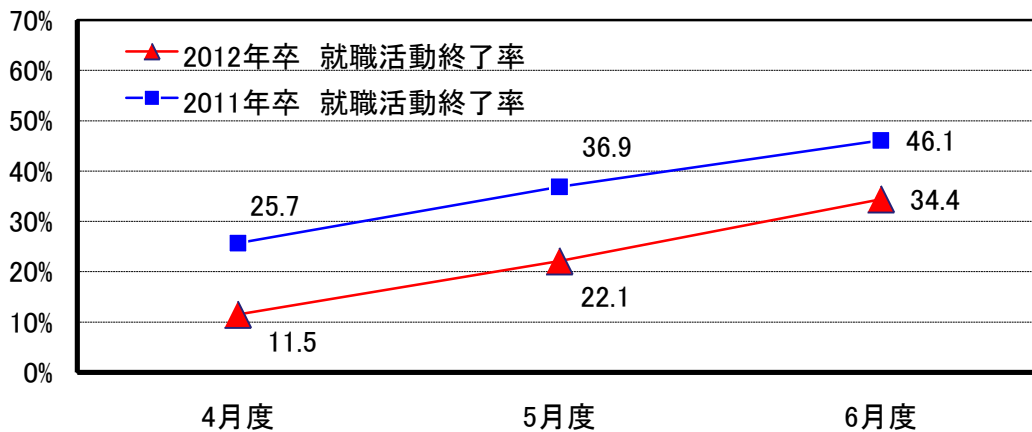
		集計対象数			内定率(内々定率)			
		4月度	5月度	6月度	4月度	5月度	6月度	
大学生	大学生全体		1,089	1,921	1,227	25.3%	40.3%	49.2%
	文理×男女	文系男性	333	564	373	24.9%	44.0%	51.7%
		文系女性	413	725	456	23.2%	36.1%	48.9%
		理系男性	231	432	263	26.0%	44.2%	48.3%
		理系女性	112	200	135	32.1%	37.0%	45.2%
	地域	関東	439	812	495	30.5%	44.0%	50.9%
		東海	109	184	131	26.6%	40.2%	48.1%
		関西	237	395	265	24.5%	39.0%	52.1%
		東名阪以外	304	530	336	17.8%	35.8%	44.9%
		(参考)被災地	126	237	147	21.4%	29.5%	43.5%
理系院生		487	760	500	41.7%	58.3%	70.0%	

【2011年卒】

		集計対象数			内定率(内々定率)			
		4月度	5月度	6月度	4月度	5月度	6月度	
大学生	大学生全体		1,112	1,712	891	35.3%	46.8%	55.8%
	文理×男女	文系男性	340	529	272	41.5%	52.6%	60.7%
		文系女性	457	720	370	29.5%	43.1%	55.1%
		理系男性	207	313	166	36.7%	47.3%	54.8%
		理系女性	108	150	83	37.0%	43.3%	44.6%
	地域	関東	454	739	370	40.3%	48.6%	55.4%
		東海	135	192	85	31.1%	49.5%	60.0%
		関西	271	363	213	32.5%	42.1%	51.2%
		東名阪以外	252	418	223	31.3%	46.4%	59.2%
		(参考)被災地	106	189	99	36.8%	47.1%	57.6%
理系院生		465	734	379	60.0%	73.0%	81.5%	

【参考】リクナビ会員(大学生)の就職活動終了率の推移

- 6月度のリクナビ会員(大学生)の就職活動終了率は、2012年卒は34.4%となり、2011年卒の46.1%と比べ、11.7ポイント低い。
 ✓ 前年同月との差は、5月度の14.8ポイントに比べて縮小したが、依然として大きい。



【2012年卒】

		集計対象数			就職活動終了率			
		4月度	5月度	6月度	4月度	5月度	6月度	
大学生	大学生全体	1,089	1,921	1,227	11.5%	22.1%	34.4%	
	文理×男女	文系男性	333	564	373	9.6%	22.2%	34.3%
		文系女性	413	725	456	8.5%	15.4%	30.7%
		理系男性	231	432	263	17.7%	34.5%	41.1%
		理系女性	112	200	135	15.2%	19.0%	34.1%
	地域	関東	439	812	495	12.8%	22.8%	36.4%
		東海	109	184	131	12.8%	22.3%	32.1%
		関西	237	395	265	11.4%	21.8%	35.5%
		東名阪以外	304	530	336	9.2%	21.1%	31.5%
(参考)被災地		126	237	147	4.8%	16.9%	27.2%	
理系院生		487	760	500	25.3%	40.7%	59.6%	

【2011年卒】

		集計対象数			就職活動終了率			
		4月度	5月度	6月度	4月度	5月度	6月度	
大学生	大学生全体	1,112	1,712	891	25.7%	36.9%	46.1%	
	文理×男女	文系男性	340	529	272	29.7%	41.2%	46.3%
		文系女性	457	720	370	19.5%	31.0%	43.2%
		理系男性	207	313	166	30.0%	43.1%	54.8%
		理系女性	108	150	83	31.5%	36.7%	41.0%
	地域	関東	454	739	370	27.5%	39.9%	45.1%
		東海	135	192	85	24.4%	34.9%	47.1%
		関西	271	363	213	22.9%	30.6%	42.7%
		東名阪以外	252	418	223	26.2%	37.8%	50.7%
(参考)被災地		106	189	99	27.4%	40.7%	46.5%	
理系院生		465	734	379	48.8%	62.5%	74.7%	

【参考】震災を受けての就職活動の状況

- 企業の対応については、被災地もそれ以外の大学生も、前月と比べ、「採用選考の時期が重なり、参加できない企業が出てくる」という懸念（項目1）が、大幅に減少した。
 - ✓ 採用時期の遅れによる、卒業/修了論文や研究時間の減少（項目2）や、就職活動の長期化（項目3）を懸念する大学生の割合は、被災地もそれ以外も、依然として過半数を超えた。
- 大学生の心理については、被災地でもそれ以外でも、「内定がもらえるかどうか不安だ」という回答が、前月に比べ減少した（項目10）。内定取得者の増加を背景に、学生の不安心理が落ち着きつつある。

* 被災地：青森県、岩手県、宮城県、福島県、栃木県、茨城県、千葉県に現住所がある大学生
 （現住所が被災地の大学生：n=147/それ以外の大学生：n=1,080）

<算出方法>各項目について、「全くあてはまらない」「あまりあてはまらない」「どちらともいえない」「ややあてはまる」「かなりあてはまる」を選択し、選択率を算出。「ややあてはまる」「かなりあてはまる」の合計を掲載した。
 被災地、それ以外のそれぞれの「企業の対応について」「学生の心理について」の選択率が高い項目の上位2つに網掛けをした。

		被災地				それ以外			
		4月度	5月度	6月度	前月差	4月度	5月度	6月度	前月差
企業の対応について	1	65.9%	58.2%	14.3%	-43.9	51.3%	47.8%	11.3%	-36.5
	2	73.0%	70.0%	60.5%	-9.5	56.2%	57.4%	56.5%	-0.9
	3	81.0%	67.1%	61.2%	-5.9	66.4%	62.4%	55.7%	-6.7
	4	61.9%	50.2%	44.2%	-6.0	44.9%	38.5%	36.9%	-1.6
	5	40.5%	31.2%	29.9%	-1.3	29.1%	25.1%	24.7%	-0.4
	6	51.6%	55.7%	52.4%	-3.3	47.0%	40.7%	38.1%	-2.6
大学生の心理について	7	61.1%	55.3%	51.7%	-3.6	45.3%	40.1%	37.4%	-2.7
	8	47.6%	44.7%	47.6%	2.9	23.1%	22.1%	24.7%	2.6
	9	54.0%	57.4%	51.0%	-6.4	46.1%	42.9%	41.1%	-1.8
	10	70.6%	71.7%	57.8%	-13.9	65.2%	54.9%	50.0%	-4.9
	11	23.8%	24.1%	24.5%	0.4	18.3%	17.0%	15.3%	-1.7
	12	20.6%	13.5%	16.3%	2.8	8.8%	7.7%	9.3%	1.6
	13	21.4%	18.6%	19.7%	1.1	11.9%	11.4%	11.8%	0.4